
ALSOK交通誘導システム

【ご提案書】

2022年 2月25日



1	ごあいさつ	...	2
2	交通誘導業務の現況	...	3
3	交通誘導システムの概要について	...	4
4	料金について	...	12
5	お問い合わせ先	...	13

この度は、ご提案の機会を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は創業以来、多種多様な警備案件に従事することで、警備に関するノウハウを蓄積してまいりました。

裏付けされたセキュリティノウハウに基づき、ご要望に即したセキュリティをご提案することはもちろんのこと社会情勢・地域性・施設の特異性等、様々な角度から検討を行い、質の高い警備をご提供することを目標としております。

これからもお客様本位のサービスを追及し、ご満足いただけるようグループ一丸となって努力を続けてまいります。

お客様が安心して事業運営出来るよう、お手伝いできれば幸いです。

本ご提案をご高覧の上、是非ともご検討くださいますようお願い申し上げます。

総合警備保障株式会社グループ一同



■ 交通誘導警備員の配置

日本全体が少子高齢化社会に向かい労働人口が減少する中、警備業は危険で厳しい職種というイメージも重なり、安定的な警備員の確保は困難となっております。

また、採用活動や採用後の教育に多大な時間を要します。

更に警備員の高齢化、長時間労働も喫緊の課題となっております。

■ 交通誘導業務の勤務環境

工事現場に於ける交通誘導員の受傷事故の防止、熱中症、熱射病対策など、安全面、環境面での対策が必要です。



■ 目的

工事現場に於ける交通誘導業務の一部について、AIを搭載したシステムを活用することにより、**交通誘導警備員の効率化、省人化**を図ります。

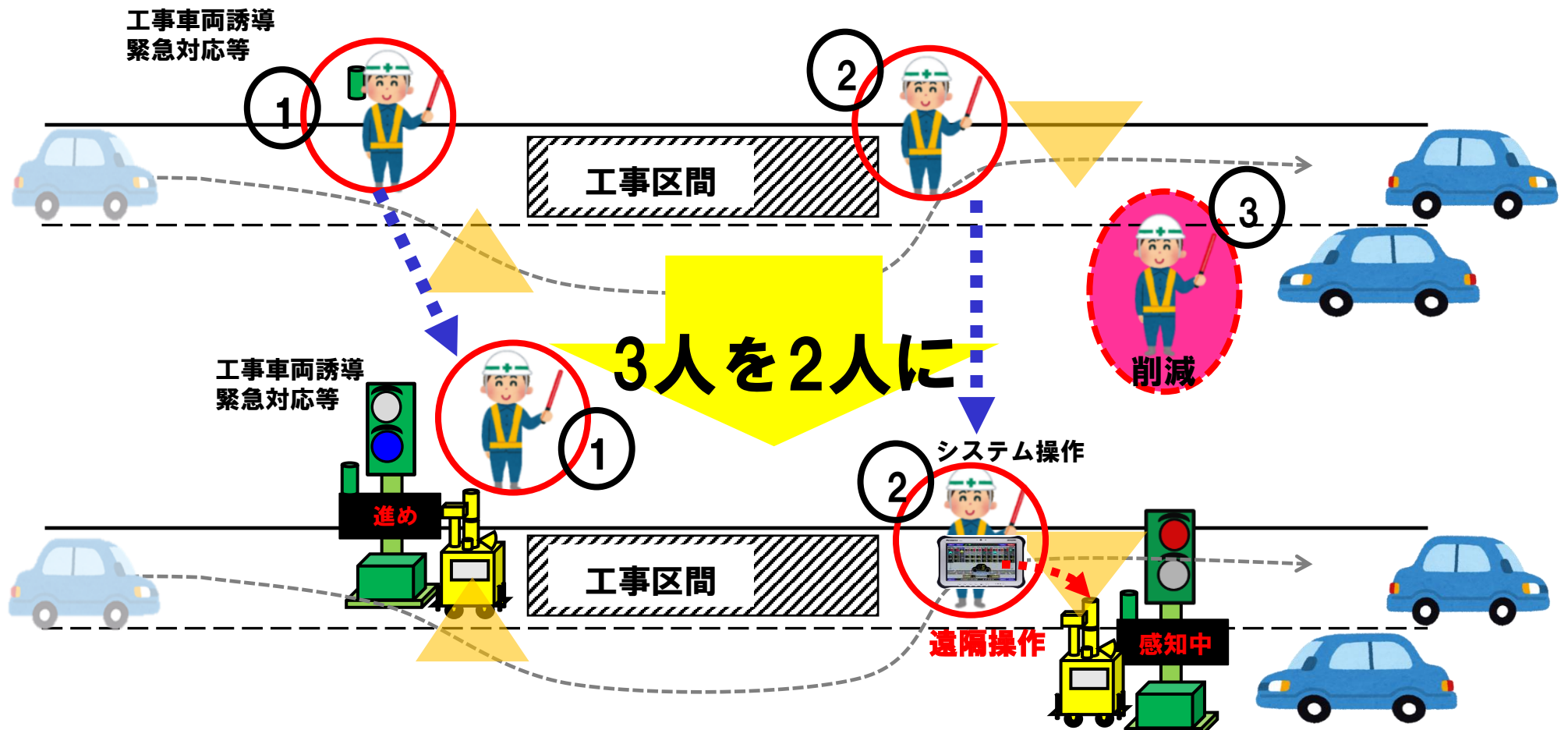
■ システム導入可能な工事現場

- ・ 片側一車線道路に於ける片側交互通行工事
- ・ 工事区間内に ①踏切、②信号のある交差点を含まない環境



3 交通誘導システムの概要について

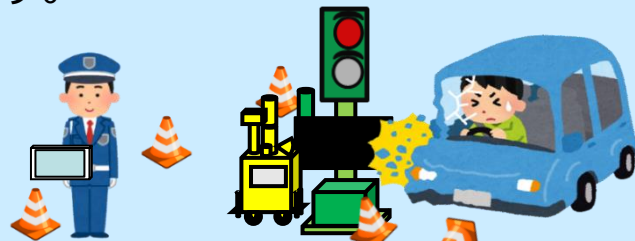
工事エリア侵入（退出）場所にシステムを設置し、車両の出入りのコントロール、および工事区間の残留車両の確認を実施することにより、侵入（退出）場所へ配置している警備員をシステムに置換え省人化を実現します。



システム導入のメリット

① 警備員の受傷事故防止

交通誘導業務中に車両の飛び込まれや、車両との接触など交通誘導員の受傷を防止します。



安全な場所で状況確認

② トラブル・訴訟リスクの低減

信号機による誘導のため、「誘導が分かりづらい」「誘導旗が当たった」などの言いがかりを抑止できます。



分かりづらい誘導

③ 警備員の労働環境改善

省力化により一人あたりの生産性を上げるため、時間外労働の抑制に貢献できます。



④ 発注先からの評価アップ

交通量に応じた信号制御により、渋滞が起きづらいスムーズな交通環境を確保できます。



3 交通誘導システムの概要について

主要機器



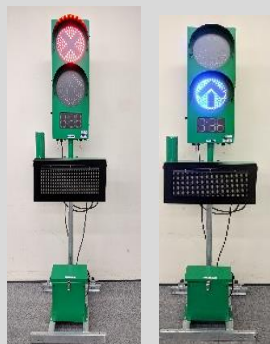
①制御装置

構成機器と通信し、自動制御を行う
システムの異常監視を行う



②通過検知機器

車線の横に設置し、通過した車両を検知
LEDやスピーカーの制御を行う



③工事用信号機

④誘導表示板

通過車両を誘導する信号機で誘導版と一体 青・赤の点灯と点滅を表示



⑤操作器（管理用）

無線LANを使用し通信システムの設定および履歴確認、手動制御の実施



⑥操作器（出入口用）

規制帯の車両数を表示



⑦停車検知機器

脇道対応で使用
停止線の横に設置し、停車した車両を検知する



⑧無線変換機

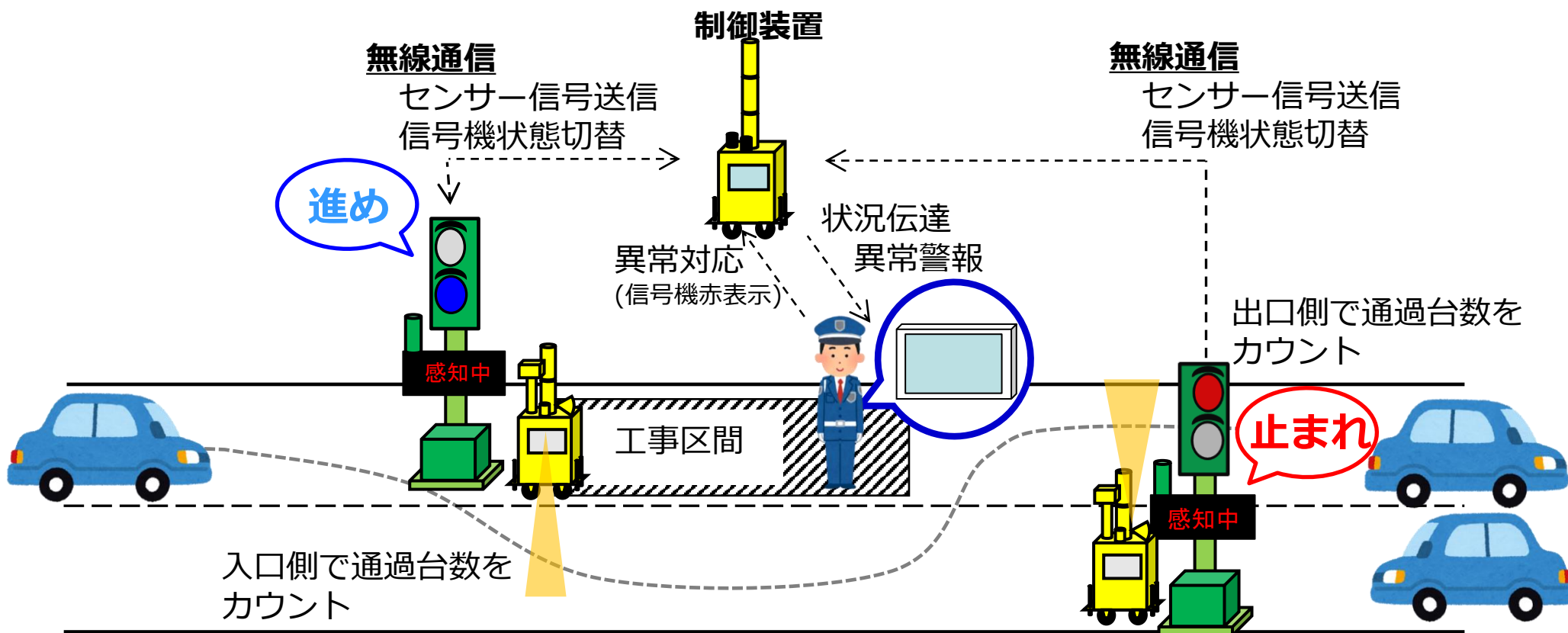
操作器と制御装置器間の無線を変換する

⑨無線中継器

距離が長い、電波強度が強とまらない場合使用

■ 機能説明 ①

- ・片側交互通行を安全に行うための**通行車両の自動誘導システム**です。
- ・**信号機およびセンサー**を使用して通行車両を誘導します。
- ・信号機にて車両を誘導するため交通誘導員の**受傷事故防止に貢献**します。
- ・通過車両台数をカウントし、**通行量に応じた適切な誘導が可能**です。

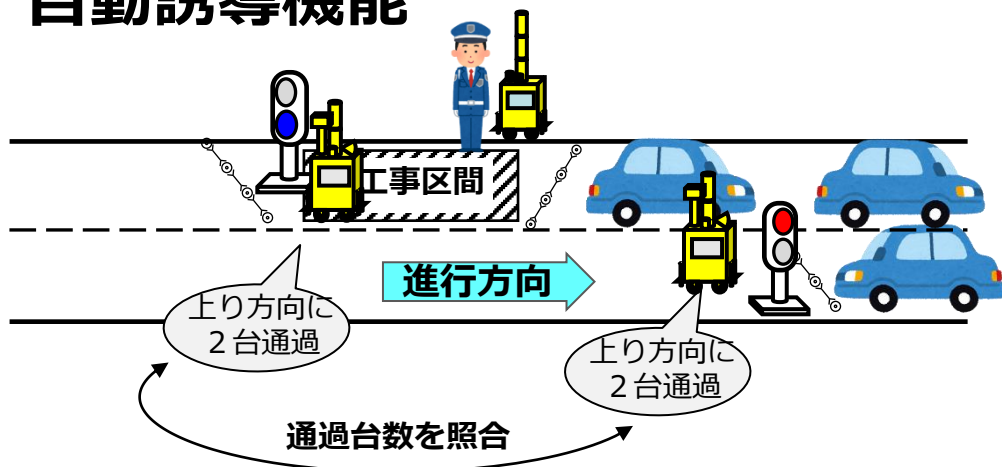


通過台数が一致した場合のみ信号機の切替信号を出力

信号待ち車両の検知

■ 機能説明 ②

自動誘導機能

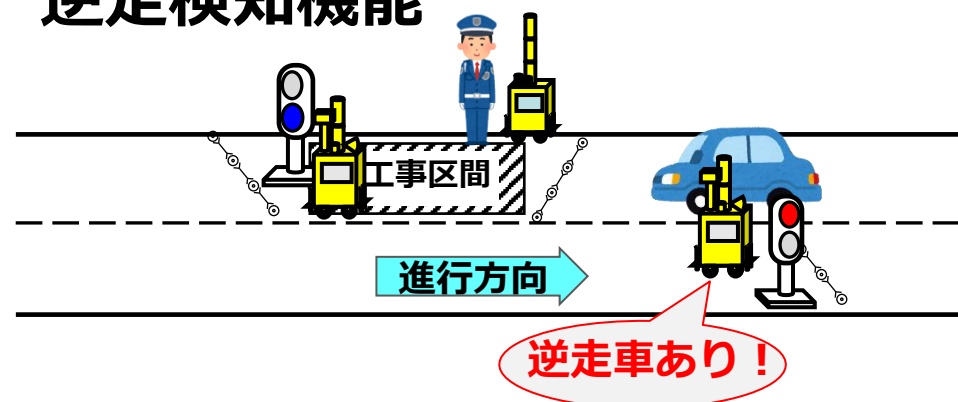


入った台数と出た台数が同じなら
工事区間に車両が居ないと判断



反対側を青信号（進行）に移行

逆走検知機能



赤信号での車両の進入を検知し
交通誘導員や工事関係者へ報知



信号機赤、警報音、パトライト点滅により
後続車の進入を抑止

システム導入のメリット

項目	動作	機能詳細
信号の時間を設定	基本設定	規制区間の両方向を交互に進行誘導を行います。 通行車両は設置された信号の指示に従う。
交通量に偏りがある	交通量に応じた、青信号表示時間の制御操作	場所や時間帯によって片方向に大きな偏りが発生した場合、一定の時間経過まで、車両の通過に応じて青信号のカウントダウンをリスタート。青信号の時間を自動調整し、交通量に応じた対応が可能。
脇道があり、車両の出入りがある	停止センサーを設置し脇道の通行も信号で制御	脇道に信号機と通過センサー、車両停止センサーを設置。脇道の停止センサーが感知すると、脇道にも青信号の順番が回ってくる。
赤信号を無視して車両が進出	信号無視を検知し、規制区間に報知	通過センサーが赤信号を無視して通行する車両を検知した場合、警報音が鳴動し回転灯が点滅する。
規制区間から出てこない	規制区間から退出しない車両の検知及び対応	規制区間の退出車両の監視。一定時間を経過しても入場車両と退場車両の台数が一致しない場合、退出異常として判断し、警備員に知らせる。
工事車両の出入り	工事車両の出入管理および制御操作	工事車両も規制区間に入場する際は、カウントするが、区間内で滞留するため、タブレットで台数操作を実施。
センサーの故障 通信異常	自己診断機能	何らかの異常が発生すると、すべての信号機を赤信号にするとともに、携帯タブレット端末に通知。

■ **設置例** (②、③の装置は、工事エリアの反対側にも設置します。)



①制御装置

各構成の情報を集約・監視し、状況に応じて信号機を遠隔で制御します。



③信号機

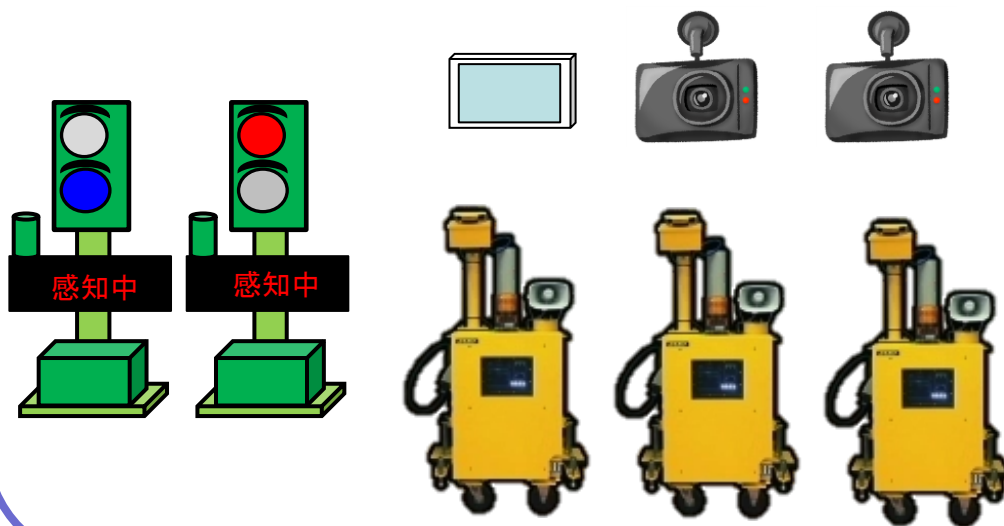
制御装置からの指示により車両の停止、進行を指示します。



②車両通過検知機器

車両の通過台数および方向を検知し、制御装置に送信します。

■ 基本セット



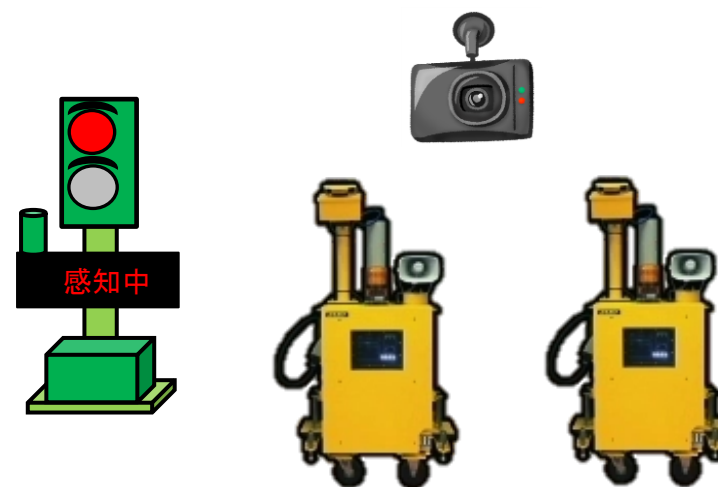
料金

7,500,000円 (税込8,250,000円)

【内訳】

項目	台数
信号機 (誘導表示板含む)	2台
通過検知機器	2台
制御装置	1台
操作器 (管理用)	1台
無線中継器	1台

■ 横道対応オプション



料金

4,100,000円 (税込4,510,000円)

【内訳】

項目	台数
信号機 (誘導表示板含む)	1台
通過検知機器	1台
停車検知機器	1台

※搬送費、設置費用は、別途必要です。

何卒ご用命賜りますよう宜しくお願いします。

臨時警備のネット受付が始まりました！
「ネットdeガードマン」



最強のガードマン決定戦！？
ALSOKの護身術大会がすごい



▼本提案書に関するお問い合わせ先▼

ALSOK京滋株式会社
営業担当

氏名： 亀田 秀樹

電話： 075-361-5151

※本提案書の著作権は総合警備保障株式会社にあります。

この提案書に記載されている写真・図面・イラストレーション・内容などの一部又は全てについての無断転載及び複写はご遠慮下さい。